

速報 関西 PHP・SDGs 友の会が誕生！

SDGs 時代の幕開けを予感させる「関西 PHP・SDGs 友の会」設立総会が開催



2024年8月24日(土)午後2時、エルヴェール神戸本山アーバンライフ1階のCOMMUNITY SPACEにて、「関西 PHP・SDGs 友の会」の設立総会が開催され、28名の方々にご参加いただきました。総会では、会則、役員、活動方針について議論され、全会一致で承認されました。初代会長には金原由香さん(神戸市)が選出され、全国 PHP 友の会が今期の活動方針として掲げた SDGs を主要な活動テーマとする、新たな時代を切り開く友の会が誕生しました。

金原由香会長



総会は、副会長の宮田紀子さんによる「私たちの信条」と「五つのちかい」の唱和から始まりました。その後、議長に全国 PHP 友の会名誉顧問であり、同会の提唱者の一人である小澤弘道さんが選出されました。第 1 号議案「関西 PHP・SDGs(KPS)友の会設立案」、第 2 号議案「KPS 友の会の会則」、そして第 3 号議案の「役員選出」について討議が行われました。また、設立日については「設立総会の日が相応しい」とのご助言や本部登録会費の表示方法についても分かりやすくするための改善のご意見が出されました。

宮田紀子副会長



小澤弘道議長



示野哲男会長による祝辞と激励



総会後には、2024 年 7 月に全国 PHP 友の会会長に就任された示野哲男さんが、新会の誕生を祝し、KPS 友の会創設を記念してスピーチを行いました。示野会長は「PHP 友の会は 2 年後に発足 50 周年を迎えますが、今一度その原点に立ち返り、会員が一致協力して活動することが重要です。その意味で、SDGs を掲げて新たに設立された関西 PHP・SDGs 友の会の役割は大きく、新しい友の会の模範となることを期待しています」と、激励のお言葉をいただきました。

馬戸秀雄氏による締めのご挨拶



総会の締めくくりに、関西エリア本部長である馬戸秀雄さんが「関西エリアでSDGs活動を中心に力強く活動していただくことに感謝しています。関西エリア本部としても側面から全力で支援して参ります」と締めのご挨拶を述べられました。

志野元信さんの記念スピーチ



休憩後、2名の方による記念スピーチが行われました。最初に登壇されたトータルライフコンサルタントの志野元信さんは、「～無限の可能性～」をテーマに、アテネでのパラリンピックを観戦して深く感銘を受けた経験を共有されました。そして、パラリンピックの父であるルートヴィヒ・グッドマン博士の言葉「失ったものを数えるな。残されたものを最大限に生かせ」を引用し、その意義を語られました。

檀野 俊さんの記念スピーチ



続いて、十種競技選手であり、脳腫瘍を克服したプロアスリートの檀野俊さんが登壇。檀野さんは、幼少期から円盤投げに挑戦していたものの、脳腫瘍と診断された過去を語り、その後、病を克服し、再び十種競技に挑戦する決意を持って、一年後の競技大会で日本一を目指していると力強く宣言されました。また、脳腫瘍が彼にもたらした教訓や、新たに得た使命——「夢を創り出す責任」と「命を全うする責任」について、熱く語られました。

三宅広之事務局長による祝辞と祝杯のご発声



最後に、着席形式で軽食を楽しむ設立記念パーティが開催され、全国 PHP 友の会 事務局長の三宅広之さんが祝杯の音頭を取られました。パーティは、著名なガラス作家でもある英国人ドミニク・フォンデさんのギター生演奏が流れる中、和やかな雰囲気で行われました。締めくりに、関西ネットワーク大地 会長の前田行雄さんの挨拶で中締めとなりました。

ギター奏者 ドミニク・フォンデ氏



前田行雄大地会長の中締め挨拶



出来立てのオムハヤシを召し上がれ！



設立総会のお祝いのお花はダリア、感謝！



制作：関西 PHP・SDGs友の会 会長 金原由香